



全国畜産縦断いきいきネットワーク

令和6年度総会資料

■目次

令和6年度総会次第	1
-----------	---

[報告事項]

(1) 令和5年度活動報告に関する件	2
(2) 令和5年度収支決算報告に関する件	9

[参考資料]

I. 令和6年度活動計画及び収支予算	
1. 令和6年度活動計画	11
IPPS2024に係るフードコーナー出展報告	14
2. 令和6年度収支予算	20
II. 令和6年度理事	21
III. 会員名簿	22

全国畜産縦断いきいきネットワーク 令和6年度総会次第

日時：令和6年10月29日（火）13：00

場所：全国家電会館 5階講堂

（東京都文京区湯島3丁目6番1号）

- 1 開 会
- 2 会 長 挨 拶
- 3 来 賓 祝 辞（来賓紹介）
- 4 議 長 選 任
- 5 報告事項
 - （1）令和5年度活動報告に関する件
 - （2）令和5年度収支決算報告に関する件
- 6 その他
- 7 閉 会

【報告事項】

(1) 令和5年度活動報告に関する件

令和5年度活動について、別紙のとおり報告する。

以上提出する。

令和6年10月29日

全国畜産縦断いきいきネットワーク
会長 畠中 五恵子

令和5年度活動報告

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「2類相当」から「5類」に移行したため、総会、大会、行政との意見交換会を4年ぶりに実開催した。

本ネットワークでは、令和4年度に引き続き、今後のネットワークの組織強化に向け、理事を中心に全国の畜産女性のつながりを強化するための検討を重ねてきた。

今後も、広く会員の意見をくみあげ、積極的な活動への参加を図り、組織の弱体化を防ぎ、活性化に努めていく。

会員には、各活動の企画・具体化等についての積極的な参加をお願いするとともに、企画案や「こんなことをやりたい」等の要望を随時募集していく。

(1) 総会の実施

議決事項を決議するため令和5年10月23日に開催した。

【報告事項】

- ・(1) 令和4年度活動報告
- ・(2) 令和4年度収支決算報告

【決議事項】

- ・第1号議案：規約の改正
- ・第2号議案：令和5年度理事の改選

(2) 理事会の開催

本ネットワークの活動計画や運営方針等を協議するため、理事20名(うち会長1名、副会長2名、会計担当理事2名)体制で第1回、第2回理事会を下記の日程で開催した。

令和5年度総会にて規程を一部改正し、理事10名(うち会長1名、副会長2名以内、会計担当理事2名)体制となり、第3回理事会を下記の日程で開催した。

- ・第1回：令和5年5月24日
- ・第2回：令和5年8月29日
- ・第3回：令和5年10月23日

(3) 会員拡大と会員サービスの充実

ア 会員数の拡大

大会で新規5名が加入した。

一方、べつかい酪農女性プチサミットなどで会員及び協賛会員の募集のチラシを配布し、会員数の拡大に努めたが、会費未納者の退会等により、会員数が減少した。

※平成17年発足当初、257名いた会員が令和2年に100名を切った。

<会員状況（会員数・入会・退会）>（令和6年4月1日現在）

年度	期首会員数 (4月1日)	入会員数	退会員数	期末会員数 (3月31日)
平成17年度	257名			
平成18年度	246名			
平成19年度	190名			
平成20年度	177名			
平成21年度	171名			
平成22年度	152名			
平成23年度	154名			
平成24年度	133名			
平成25年度	125名			
平成26年度	116名			
平成27年度	108名			
平成28年度	103名			
平成29年度	105名			
平成30年度	102名			
令和元年度	100名	8名	10名	98名
令和2年度	98名	1名	7名	92名
令和3年度	88名	1名	2名	87名
令和4年度	86名	0名	3名	83名
令和5年度	79名	5名	12名	72名
令和6年度	68名			

※令和5年度退会者12名のうち、会費未納による退会6名。

イ 会員サービスの拡充

「畜産手帳」（中央畜産会発行）へ会の名入れサービスを実施した（20冊）。
また、協賛会員には、会報誌に広告や社名・団体名を掲載した。

ウ ログマークの活用

シンボルマークとして、「いきいき通信」、その他印刷物等で、積極的に活用し、本ネットワークのPRに努めた。

エ 協賛会員

令和5年度協賛会員は以下の21社・団体。※令和4年度協賛会員23社

(継続会員) 17 社・団体 ※50 音順

オリオン機械株式会社	一般社団法人家畜改良事業団
埼玉県武州和牛組合	全国肉牛事業協同組合
公益社団法人全国農業共済協会	全国農業協同組合連合会
全国酪農業協同組合連合会	株式会社大建情報システム
一般財団法人畜産環境整備機構	株式会社天神製作所
公益社団法人日本食肉格付協会	協同組合日本飼料工業会
一般社団法人日本ホルスタイン登録協会	一般社団法人日本養豚協会
日本養豚事業協同組合	独立行政法人農畜産業振興機構
富士平工業株式会社	

(新規会員) 4 社・団体

全国食肉事業協同組合	中部エコテック株式会社
株式会社中島製作所	日本酪農政治連盟

(継続のなかった会員) 6 社・団体

合同会社イーラップ	エム・エス・ケー農業機械株式会社
京和工業印刷株式会社	全国畜産農業協同組合連合会
一般社団法人日本草地畜産種子協会	北海道全日本畜産経営者協会

(4) 大会の開催

令和5年度大会は「畜産に未来を託して～次世代が継ぎたくなる畜産業であるために～」をテーマに、参加者一人一人が思い描く畜産の未来像、その中で果たす女性の役割、次世代が継ぎたくなる畜産業について語り合うことを目的に、下記の通り開催した。

◇開催日：令和5年10月23日(月)

◇開催場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 秋葉原
(東京都千代田区外神田1-7-5)

◇開催方式：現地参加およびオンライン参加

◇参加人数：会員ほか103名

◇開催内容

・基調講演 「畜産業の未来にエールを送る」

講演者 農林水産省大臣官房

審議官(兼消費・安全局兼輸出・国際局) 熊谷 法夫 氏

・全員3分間スピーチ

・大会宣言

(5) 情報発信、会員間の意見・情報交換

「会員間の意見・情報交換」、「最新情報の収集」を行い、情報提供活動に努めた。

ア 会員誌の発行

「いきいき通信」を1回発行した。

- ・第37号：令和5年12月発行

イ 事務局通信の発行

事務局からの報告や緊急性を要する連絡事項等について、随時FAX等により周知を図った。

- ・事務局通信97号：8月1日発行
- ・事務局通信98号：10月26日発行
- ・事務局通信99号：10月27日発行
- ・事務局通信100号：11月1日発行
- ・事務局通信101号：11月15日発行

ウ ホームページによる情報発信

令和5年度行事についての報告等、インターネットを活用した情報発信を行った。

引き続き最新の情報提供に行い、組織への参加意識を高めるようなホームページ作りに努める。

◇掲載内容

- ・令和5年度大会結果報告
- ・令和5年度大会宣言
- ・令和5年度理事名簿
- ・いきいき通信 第37号
- ・事務局通信 第97号、98号、99号、100号、101号

(6) 消費者等との交流、研修会等の開催

ア 消費者等との交流

国際養鶏養豚総合展（IPPS）2024（令和6年4月24日～26日）へのブース出展等に向けて出品物や配布物等について検討を行った。

イ 研修会等への参加

会員に対して、中央畜産会が実施する「全国畜産経営優良管理技術者発表会」開催（オンライン配信）について案内した。

また、事務局通信にて協同組合飼料工業会が実施するセミナー「第3回飼料・畜産研修会（つながりが新しい価値を生む畜産業のヒント）」開催の案内を行った。

(7) 若手後継者の育成

ア 若手後継者同士、親世代との交流

会員に対して、中央畜産会が実施する「全国畜産経営優良管理技術者発表会」の開催（オンライン配信）について案内した。

また、令和5年10月12日（木）北海道野付郡別海町にて「べつかい酪農女性プチサミット」が開催された。イベントを通じて会員勧誘チラシを150部配布した。

イ 若手会員のための活動の実施

若手会員間の意見交換の場として、SNSの活用等、よりアクセスしやすい情報交換の手段・方法等については今後検討する。

（8）行政等との意見交換

中央での畜産行政の現状等について学ぶとともに、畜産関係行政担当者との意見の交換を通じて、畜産の置かれた現状について理解を深めることを目的として下記の通り行政等との意見交換を実施した。

◇開催日時：令和5年10月24日（火）10：00～12：00

◇開催会場：農林水産省 畜産局第1会議室

◇参加人数：会員等15名、農林水産省13名

◇テーマ：「農場の飼養衛生管理について」
「飼料価格の高騰について」
「畜産物の輸出について」
「生乳生産に関する施策について」

（9）他団体との交流と組織強化

令和5年10月12日（木）北海道野付郡別海町にて「べつかい酪農女性プチサミット」が開催された。イベントを通じて会員勧誘チラシを150部配布した。

【報告事項】

(2) 令和5年度収支決算報告に関する件

令和5年度収支決算について、別紙のとおり報告する。

以上提出する。

令和6年10月29日

全国畜産縦断いきいきネットワーク
会長 畠中 五恵子

収入の部

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

事業区分	予算額	決算額	差異	備考
1 会員会費収入	1,916,000	1,214,000	702,000	・ 会員会費 令和6年度会費 3名×6,000円=18,000円 令和5年度会費 54名×6,000円=324,000円 令和4年度分の会費(未納分) 4名×6,000円=24,000円 令和3年度分の会費(未納分) 3名×6,000円=18,000円 令和2年度分の会費(未納分) 3名×6,000円=18,000円 令和元年度分の会費(未納分) 2名×6,000円=12,000円 ・ 協賛会員 令和4年度18団体×20,000円=360,000円(未納分) 令和5年度21団体×20,000円=420,000円 令和6年度1団体×20,000円=20,000円
2 大会参加収入	200,000	144,000	56,000	・ 大会参加費 36名×4,000円=144,000円(会員24、友人5、地方7)
3 研修会等参加収入	0	0	0	
4 広告料収入	120,000	30,000	90,000	・ 広告掲載費 令和4年度(未納分) 2口×10,000円=20,000円 令和5年度1口×10,000円=10,000円
5 寄付金収入	1,000	0	1,000	実績なし
6 特別事業収入	1,000	0	1,000	実績なし
7 雑収入	1,000	26	974	8/21 上半期分普通預金利息 13円 2/19 上半期分普通預金利息 13円
当期収入合計	2,239,000	1,388,026	850,974	(A)
前期繰越収支差額	2,796,189	2,796,189	0	
収入合計	5,035,189	4,184,215	850,974	(B)

支出の部

事業区分	予算額	決算額	差異	備考
1 理事会開催費	419,700	165,240	254,460	・ 会場借料 5/24 第1回理事会 全国家電気館 32,450円 8/29 第2回理事会 全国家電気館 29,150円 ・ 旅費・交通費(1/2旅費補助) 5/24 第1回理事会 理事7名 58,620円 8/29 第2回理事会 理事5名 12,350円 10/23 第3回理事会 理事1名 27,500円 ・ 振込手数料 (会場) 5/24 第1回理事会 全国家電気館 550円 8/29 第2回理事会 全国家電気館 330円 (理事旅費) 5/24 第1回理事会 理事7名 2,310円 8/29 第2回理事会 理事5名 1,650円 10/23 第3回理事会 理事1名 330円
2 大会開催費	752,640	482,620	270,020	大会開催費 ・ 会場借料 10/23 TKPガーデンシティpremium 482,070円 ・ 振込手数料 10/23 TKPガーデンシティpremium 550円
3 意見交換会開催費	6,500	0	6,500	・ 茶菓代:実績無し
4 研修会等開催費	155,160	0	155,160	・ 後継者育成等開催経費(バス借上げ等):実績なし
5 情報提供・収集費	632,000	0	632,000	・ 印刷代 いきいき通信:実績なし(梱包・発送のみ外注) ・ 資料収集等:実績なし ・ HP等改修費:実績なし
6 渉外費	10,000	0	10,000	・ ネット活動PR、他ネット交流等:実績なし
7 賃金	20,000	0	20,000	・ 大会等補助アルバイト:実績なし
8 事務諸費	213,000	164,905	48,095	・ 旅費交通費:実績なし ・ 通信運搬費 いきいき通信37号梱包・発送42,768円 上半期 切手代54,242円 下半期 切手代11,000円 電報代 1,925円 メーリングリスト 6,000円 ・ 消耗品費:実績なし ・ 印刷製本費 上半期コピー代 5,844円 下半期コピー代35,976円 ・ 賃借料:実績なし ・ 支払手数料 ゆうちょBiz 4月～3月(6,600円) 振込手数料550円 ・ 雑費:実績なし
9 会費及び賛助金	0	0	0	
10 雑費	10,000	550	9,450	4/17 令和4年度末残高証明書発行手数料 550円
11 予備費	20,000	0	20,000	
当期支出合計	2,239,000	813,315	1,425,685	(C)
当期収支差額	0	574,711	△ 574,711	(A) - (C)
次期繰越収支差額	2,796,189	3,370,900	△ 574,711	(B) - (C)

諸帳簿、証拠書類等を監査し、適正に処理されましたことを報告します。

令和6年6月14日

会計担当理事

久保 香代子

砂流 裕美子

【参考資料】

I. 令和6年度活動計画及び収支予算

1. 令和6年度活動計画

会員募集チラシの配布、大会等への参加呼びかけ、HPの有効活用等、様々な機会において畜産女性等に入会を促し、会員及び協賛会員の拡充を図り、会員数については、100名、協賛会員については、令和3年度の水準の40組織を目指す。

(1) 総会の開催

総会は、議決事項を決議するため年度内に1回開催する。

ア 開催日時：令和6年8月29日（木）13：00～13：45

イ 開催会場：全国家電会館 5階講堂

(2) 理事会の開催

本ネットワークの活動計画や運営方針等を協議するため、理事会を必要に応じて3回を上限に開催する。

(3) 会員拡大と会員サービスの拡充

ア 既存会員へのサービス

いきいき通信や事務局通信にて、ネットワークの活動やセミナー等の案内等の情報を提供する。

イ 新規会員の拡充

生産者、関連企業、団体、行政等の畜産女性にチラシ等で入会の案内を実施する。

本ネットワークに興味・関心のある畜産女性に大会、研修会等への参加を呼び掛ける。また、大会参加者等に対し、入会初年度会費は無料としているため、積極的な勧誘を実施する。

ウ 協賛会員へのサービス拡大

中央畜産会の会員（中央、地方、賛助、施設機械部会会員）等に積極的に加入を呼びかけ、ネットワークを支援する「協賛会員」の拡大を図る。

(4) 大会の開催

令和6年10月29日に開催する。

(5) 情報発信、会員間の意見・情報交換

会員誌「いきいき通信」を定期的に発行するとともに、ホームページや事務局通信を通じて会員についての情報提供や研修会等の行事の案内を行う。

ア 会員誌「いきいき通信」の発行

より多くの会員の執筆により、定期的に発行する（年2回予定）。

特に、あまり活動等に参加できない会員の方の近況等を紹介する「会員紹介のコーナー」の充実を図る。

イ 「事務局通信」の発行

各地域や中央畜産会が開催するイベント等の会員に参考となる情報をいち早く提供するため、FAX等により事務局から情報発信する。

ウ 『畜産コンサルタント』誌における専門コーナーの活用

中央畜産会が発行する「畜産コンサルタント」誌の専門コーナーを活用し、いきいきネットワーク会員の活躍等に関する情報提供を行う。

エ ホームページによる情報発信

大会等のイベントに関する情報やいきいき通信、事務局通信等に関する情報を定期手に提供していく。

（6）消費者等との交流、研修会等への参加

ア 消費者等との交流

国際養鶏養豚総合展（IPPS）2024（令和6年4月24～26日@愛知県名古屋市）のフードコーナーに出展し、畜産物の試食・販売及びチラシ配布等を実施し、消費者等との交流を図る。

イ 研修会等への参加

中央畜産会が実施する多様な担い手の確保・参入促進、後継者等の経営管理技術の向上等を目的とした事業の研修会等に関する情報を提供し、参加を促す。

（7）若手後継者の確保・育成

ア 若手後継者同士、親世代との交流

中央畜産会が実施する多様な担い手の確保・参入促進、後継者等の経営管理技術の向上等を目的とした現地視察研修を開催し、相互研鑽と会員同士の交流を深める。

イ 若手会員のための活動の実施

HP上での情報発信を中心に、若手会員に馴染みのあるSNS等を通じて、若手会員に関する情報を提供していく。

（8）行政との意見交換等

大会の開催等と併せて、国との意見交換を実施する。

また、いきいき通信や事務局通信を通じて、国の取組み等を発信する。

(9) 畜産生産者グループ等との交流

畜産生産者グループ等と積極的に交流し、会員へのサービス拡充、新規入会者の確保等に資する。

(10) 国際養鶏養豚総合展 2024 (IPPS) の出展 (15 ページ参照)

令和6年4月24日(水)～26日(金)、愛知県名古屋市にて開催する養鶏・養豚に関する日本最大の展示会「国際養鶏養豚総合展」においてフードコーナーにブースを出展し、会員の畜産物の試食・販売、チラシ配布を通じて会員拡大及び消費者等との交流を図る。

国際養鶏養豚総合展 2024 に係るフードコーナー出展報告

令和6年4月24日（水）～26日（金）、ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）第1展示館にて国際養鶏養豚総合展 2024（以下、IPPS2024）が開催。

今回は、世界中から216社・団体もの出展者が出展し、約23,000人が来場する盛況ぶりであった。

いきいきネットワークはIPPS2018年に出演経験があり、6年ぶりのブース出演となった。今回は会場内のフードコーナーにブース出演し、会員の畜産物の試食、販売、パンフレット配布等を通じて本ネットワークの活動をPRした。

いきいきネットワークでのブース出演に向けて、過去に出演経験がある小林陽子さん（三重県、養豚）と開催県から石川あい子さん（愛知県、養豚）の2人を責任者として運営した。

詳細は以下のとおり。

○参加者（敬称略、★は責任者）

- ・石川 あい子さん（愛知県、養豚）★
- ・小林 陽子さん（三重県、養豚）★
- ・杉村 雅子さん（静岡県、肉用牛）
- ・畠中 五恵子さん（福岡県、採卵鶏）
- ・福田 弥生さん（神奈川県、酪農）
- ・本郷 万里子さん（長野県、採卵鶏）
- ・松葉 崇道さん（三重県、養豚）
- ・松葉 里美さん（三重県、養豚）

○イベントご協力いただいた皆様

- ・野田 富江さん（公益社団法人福島県畜産振興協会）
- ・吉田 綾さん（一般社団法人三重県畜産協会）

○試食品

提供いただいた会員	商 品
石川 あい子さん（愛知県）	荒挽きポークウィンナー
嶋田 文代さん（埼玉県）	朝採りたまごの焼きプリン（無償提供）
杉村 雅子さん（静岡県）	杉村牧場の食通 <small>ぐるめ</small> の静岡牛 <small>しずおかぎゅう</small> 「葵 <small>あおい</small> 」焼肉
畠中 五恵子さん（福岡県）	カステラ
本郷 万里子さん（長野県）	親鶏味付け肉

○販売品

提供いただいた会員	商 品
石川 あい子さん（愛知県）	荒挽きポークウィンナー
小林 陽子さん（三重県）	ポークジャーキー
畠中 五恵子さん（福岡県）	バターチキンカレー
藤井 美佐さん（岡山県）	菜の花畑と白い雲（プリン）
松葉 里美さん（三重県） 崇道さん（三重県）	さくらポークカレープレミアム
	さくらポークウィンナー
	ポークジャーキー

<販売に協力いただいた畜産女性グループ>

うつくしま福島畜産 mother's クラブ e-EN	マザーズシチュー (牛肉入りミルクシチュー)
--------------------------------	---------------------------

〇ブース等のデザイン

今回はのぼりやエプロン、キャスケットを作成し、女性グループとして一体感を持つデザインにした。



〇ブースでの試食の様子



畠中さんのカステラ



本郷さんの親鶏の味付き焼肉



杉村さんの牛肉（焼肉）



嶋田さんのプリンは中央畜産会
森山裕会長も試食された

○ブースでの販売の様子



畠中さんのバターチキンカレーと
石川さんのウィンナー



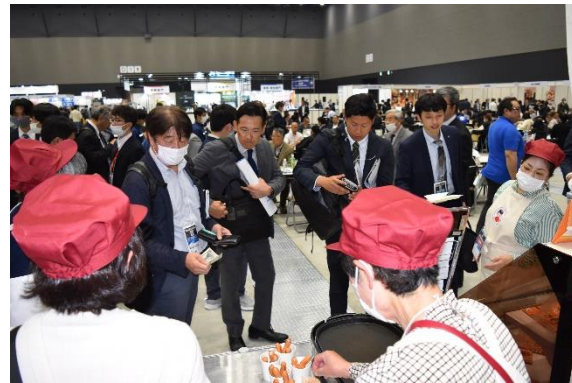
藤井さんのプリンと
松葉さんのさくらポークカレー



mother's クラブ e-EN
のシチューセット



松葉さんのさくらポークウィンナー



ブースには多くの方にお越しいただき、販売品のカレーライスが1時間で完売するなど盛り上がった。なお、準備した販売品は完売した。



4/24 (水)
左から
福田弥生さん
石川あい子さん、
小林陽子さん

4/24 (水)
ブース前でPRする
杉村雅子さん



4/25 (木)
左から
石川あい子さん、
小林陽子さん
松葉里美さん
畠中五恵子さん

4/26 (金)
左から
松葉里美さん
石川あい子さん
本郷万里子さん
小林陽子さん
野田富江さん
中畜 押切



2. 令和6年度収支予算

収入の部

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

事業区分	予算額	前年度予算額	差異	備考
1 会員会費収入	1,016,000	1,916,000	△ 900,000	会員会費 令和6年度会費 65名×6,000円=390,000円 令和5年度会費(未納分) 13名×6,000円=78,000円 令和4年度会費(未納分) 4名×6,000円=24,000円 令和3年度会費(未納分) 4名×6,000円=24,000円 ・協賛会員 25団体×20,000円=500,000円
2 大会参加収入	240,000	200,000	40,000	60名×4,000円=240,000円
3 研修会等参加収入	20,000	0	20,000	10名×2,000円=20,000円
4 広告料収入	100,000	120,000	△ 20,000	10口×10,000円=100,000円
5 寄付金収入	1,000	1,000	0	
6 特別事業収入	130,000	1,000	129,000	国際養鶏養豚総合展2024出展に係る販売物収入
7 雑収入	1,000	1,000	0	・預金利子等
当期収入合計	1,508,000	2,239,000	△ 731,000	(A)
前期繰越収支差額	3,370,900	2,796,189	574,711	
収入合計	4,878,900	5,035,189	△ 156,289	(B)

全国畜産縦断いきいきネットワーク令和6年度総会資料

支出の部

事業区分	予算額	前年度予算額	差異	備考
1 理事会開催費	336,800	419,700	△ 82,900	・会場借料（基本は中畜会議室、1回分保険） 20,000円×1回=20,000円 ・旅費・交通費（1/2旅費補助 10名/回） 100,000円×3回=300,000円 ・振込手数料16,800円 ①理事×10名×3回 ②会場×1回
2 大会開催費	305,600	752,640	△ 447,040	（1）大会実行委員会開催費 ・旅費・交通費：100,000円 ・茶菓子代：1,000円 ・振込手数料（旅費・会場借料）：2,000円 （2）大会開催費 ・会場借料：150,000円 ・講師懇親会費：5,000円 ・通信運搬費：20,000円 ・振込手数料：3,000円 ・備品代等：24,600円
3 意見交換会開催費	6,500	6,500	0	・茶菓代：130円×50名×1回=6,500円
4 研修会等開催費	210,500	155,160	55,340	（1）現地視察研修会 ・手土産代：5,500円 ・資料印刷費：25,000円 ・振込手数料：1,000円 （2）国際養鶏養豚総合展2024（ブース出展） ・旅費 55,000円 ・消耗品費 110,000円 ①販売品仕入費 90,000円 ②消耗品等 20,000円 ・振込手数料 4,000円 ・雑費 10,000円
5 情報提供・収集費	420,000	632,000	△ 212,000	・印刷代：300,000円 いきいき通信：150,000円×2回=300,000円 ・印刷物発送代：100,000円 ・資料収集等：10,000円 ・HP等改修費：10,000円
6 渉外費	10,000	10,000	0	・ネット活動PR、他ネット交流等 10,000円×1回=10,000円
7 賃金	20,000	20,000	0	・大会等補助アルバイト 2名×1日×10,000円=20,000円
8 事務諸費	168,600	213,000	△ 44,400	・旅費交通費：1,000円 ・通信運搬費：100,000円 ・消耗品費：10,000円 ・印刷製本費：50,000円 ・支払手数料：7,600円 ①手数料1,000円 ②ゆうちょBIZ 550円/月×12カ月
9 会費及び賛助金	0	0	0	
10 雑費	10,000	10,000	0	
11 予備費	20,000	20,000	0	
当期支出合計	1,508,000	2,239,000	△ 731,000	(C)
当期収支差額	0	0	0	(A) - (C)
次期繰越収支差額	3,370,900	2,796,189	574,711	(B) - (C)

II. 令和6年度理事

役員

区 分	氏 名	都道府県	畜 種
会 長	畠中 五恵子	福岡県	採卵鶏
副会長	福田 弥生	神奈川県	酪 農
会計担当理事	久保 香代子	埼玉県	肉用牛
	砂流 裕美子	島根県	酪 農

理事（※理事15名以内体制）

区 分	氏 名	都道府県	畜 種
北海道・東北 北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	小林 晴香	北海道	酪 農
関 東 茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京 神奈川・山梨・長野・静岡	久保 香代子	埼玉県	肉用牛
	福田 弥生	神奈川県	酪 農
	本郷 万里子	長野県	採卵鶏
北 陸 新潟・富山・石川・福井	佐藤 菜菜子	新潟県	養 豚
東 海 岐阜・愛知・三重	石川 あい子	愛知県	養 豚
近 畿 滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山	—	—	—
中国・四国 鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川 愛媛・高知	砂流 裕美子	島根県	酪 農
	熊野 智子	愛媛県	採卵鶏
九州・沖縄 福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・ 沖縄	畠中 五恵子	福岡県	採卵鶏
	眞栄城 美保子	沖縄県	肉用牛

Ⅲ. 会員名簿

全国畜産縦断いきいきネットワーク会員名簿(令和6年4月1日現在)

No	都道府県	名前	酪農	肉用牛	養豚	採卵鶏	養蜂	その他 支援機関
1	北海道	小林 晴香	1					
2	北海道	柳原 美智子		1				
3	青森県	沢目 禎子		1				
4	岩手県	白戸 綾子						1
5	秋田県	柴田 誠子	1					
6	秋田県	柴田 瑞穂	1					
7	福島県	阿部 フミ子	1					
8	福島県	木目澤 久實子	1					
9	福島県	先崎 幸江		1				
10	埼玉県	金谷 恭子		1				
11	埼玉県	久保 香代子		1				
12	埼玉県	嶋田 文代				1		
13	埼玉県	谷口 知子		1				
14	埼玉県	塚田 あつ子		1				
15	埼玉県	吉田 英子	1					
16	千葉県	池田 美香	1					
17	千葉県	伊藤 睦子	1					
18	千葉県	尾形 玲子					1	
19	千葉県	川名 初江	1					
20	千葉県	柴 しづい			1			
21	千葉県	ビッグホトライズ松が谷 (信田麻耶・堀部聡美)			1			
22	東京都	西銘 容子						1
23	神奈川	石井 絵美子		1				
24	神奈川	臼井 スミ子			1			
25	神奈川	北見 満智子			1			
26	神奈川	田中 真紀子	1					
27	神奈川	福田 弥生	1					
28	新潟県	桑原 朋子		1				
29	新潟県	島田 玲子			1			
30	新潟県	佐藤 菜菜子			1			
31	富山県	長井 節子	1					
32	富山県	西井 純						1
33	山梨県	原 奈美		1				
34	長野県	佐藤 弘子			1			
35	長野県	本郷 万里子				1		
36	長野県	前田 祥子	1	1				
37	岐阜県	肩野 淳子			1			
38	静岡県	杉村 雅子		1				
39	愛知県	石川 あい子			1			
40	愛知県	清水 ほづみ	1					
41	三重県	加藤 美子		1				
42	三重県	小林 陽子			1			
43	三重県	竹内 友子		1				
44	三重県	萩 美智代		1				
45	三重県	堀川 ゆかり						1
46	三重県	松葉 里美			1			
47	三重県	山下 恵美子				1		
48	滋賀県	池田 喜久子	1					
49	奈良県	泉澤 ちゑ子			1			
50	奈良県	竹田 茂都美	1					

No	都道府県	名前	酪農	肉用牛	養豚	採卵鶏	養蜂	その他 支援機関
51	島根県	砂流 裕美子	1					
52	島根県	小林 礼子	1					
53	岡山県	藤井 美佐				1		
54	岡山県	松下 久美子		1	1			
55	山口県	小野 綾乃			1			
56	香川県	中条 麻子		1				
57	愛媛県	熊野 智子				1		
58	愛媛県	酒井 美子			1			
59	福岡県	江口 準子		1				
60	福岡県	畠中 五恵子				1		
61	熊本県	大藪 真裕美	1					
62	熊本県	那須 真理子		1				
63	熊本県	前田 佳良子			1			
64	大分県	山下 眞弓	1					
65	宮崎県	小守 敏子		1				
66	鹿児島	鳩野 トミ子	1					
67	沖縄県	眞栄城 美保子		1				
68	沖縄県	比屋根 恵		1				
計			21	22	16	6	1	4